

2015



石神井中だより

平成27年 2月 25日 発行 2月号

- 明るく、健康な生徒
- 正しい判断力をもち、主体的に学び行動する生徒
- 豊かな情操をもち、品位ある生徒

<http://www.shakujii-j.nerima-tky.ed.jp/>

ネット上のトラブル防止

校長 田中 隆史

めざましい科学技術の進歩によって、私たちは世界の出来事やニュースをリアルタイムで知ることができます。また、いつでも、誰とでも自由に通信することができます。

しかし、インターネット・携帯電話・スマートフォンを使用する人たちの不用意な使い方によって、大きなトラブルが様々なところで発生しています。ブログやラインに友人の悪口や友人を傷つける言葉を書き込むなど、心ない無責任な行動が多くのトラブルや事件を巻き起こしています。インターネットやスマホなどは、非常に便利である反面、危険性を多く含んだものであることを忘れてはなりません。

先日、全校生徒を対象に『いじめについての講演会』を開催しました。講演内容は、ネット上のいじめやトラブルを通して、日頃のインターネット・スマホなどの正しい使い方を考えさせるものでした。今回は、一般財団法人インターネット協会の 大久保 貴世 様を講師に招き、ネットいじめの現状だけでなく、いくつかのトラブル相談事例をもとに、その対処法と未然防止策について具体的に説明していただきました。この講演会で教えていただいた未然防止策（おすすめ対策）を整理し、まとめてみました。インターネットなどは自分たちの生活をより充実したもの、より潤いのあるものにするための手段にしなければなりません。是非、この未然防止策を参考にしながら、各家庭で日頃の心がけについて話し合ってみてください。

- 対策 1 アカウントを登録する際、必ずID、パスワード、メールアドレスをノートに記録しておく。保護者も忘れずに書き留めておく。
- 対策 2 利用前に必ず削除方法を確認しておく。利用規約を読み、利用方法や削除依頼先をよく調べておく。
- 対策 3 投稿前に必ず読み返す。画像も忘れずに確認する。
- 対策 4 個人がわかる情報には注意する。個人の居場所がわかるような情報は載せない。
- 対策 5 ネットに振り回されない。目の前に大事なことがある時は、無理してすぐに返信しない。

私たち自身が常に考えながらインターネットやスマホを使う習慣を身に付けることです。また、ネット社会に振り回されないように正しい知識とマナーを身に付けた賢い人間になることです。



インターネットやスマホなどを使用者の人たちにとって大切なことは、「自己責任」と「自己防衛」が大原則であるということです。「自己防衛」であれば、ホームページやブログへの安易な個人情報の掲載は、悪用される恐れがあるため、十分に気をつけなければなりません。どんなに世の中が進歩したとしても、インターネットやスマホを使用するのは、私たち人間です。ネット上のトラブルを防止するには、ネット上のトラブルを防止するには、